

代表質問・質問について

2月25日、26日、27日、3月2日の4日間で31人の議員が代表質問、質問(個人質問)を行いました。その一部を質問順にお伝えします。(表記方法は会派の意向を尊重しています。また、記事の内容は本定例会の代表質問・質問(個人質問)時点のものです。)

詳細な内容は、会議録をご覧ください。会議録は、市役所の市民相談室(情報公開)、図書館等に備えています。

代表質問

本定例会では4会派が代表質問を行いました。



公明党
小北 一美
こきた かずみ

中学校給食センター方式整備 事業の周辺地域との合意形成を

問 令和8年2月16日開催の、本市、摂津市および摂津市竹之鼻自治会等による協議を踏まえ、地域との合意形成に向けて市はどのように対応するのか。地域との対話を続け、事業の懸念解消に努めるべきではないか。

答 事業者、摂津市と連携し、引き続き丁寧な事業内容の説明に努める。

答 事業者と担当部局から不安のある方々に、計画や趣旨を理解していただくための対応を行っていく。

民泊規制に関する条例の制定を

問 近隣自治体で民泊規制が進む中、本市が民泊の受け皿とならないよう、条例制定を含む総合的な対策を早急に検討すべきである。住民の安全な生活環境を守るため明確な方針を示すべきでないか。市長の決意を問う。

答 市長は法律で認められた事業であり、その運営が法の趣旨に沿わない場合のみ、さまざまな行政手法で周辺の住環境の保全に努める必要がある。その責任を果たしていく。



自民党吹田・無所属の会
有澤 由真
ありさわ ゆま

第三セクターで学校課題に対応

問 天理市では、教員の悩みや従来は学校が対応してきた課題に対し、多様な分野の専門家で構成する第三セクターによる支援が成果を上げていく。学校課題の解決と教員負担の軽減を目的に本市も同様の取り組みを行うてはどうか。市の見解を問う。

答 教育委員会等の支援の下、学校が中心となり解決を図っている。現在は学校だけの対応が困難な問題が増えており、今後も他市事例を参考に支援体制の充実に努めていく。

美容院で糖尿病のリスク検査を

問 糖尿病は自覚症状がないまま重症化するケースもあり、糖尿病予備軍をいかに予防するかが課題である。毛髪から糖尿病のリスクを可視化するノウハウを持つ市内企業とともに、美容院での1次スクリーニングの実証実験の実施等を検討してはどうか。

答 健康医療のまちづくり基本方針に基づき、当該事業者から相談があれば、市民の生活習慣病予防に資する地域実証事業として検討していく。



大阪維新の会
井口 直美
いぐち なおみ

DX推進による体制の適正化を

問 DXの本質はテクノロジー活用による余剰人員削減と行政コスト削減だと考えるが、市長の施政方針には職員体制や固定費削減への踏み込みがない。今後の行政改革における職員体制について市長の考えを問う。

答 DXも含めた業務プロセス改善を進めているが、DXの第一目的は迅速で細やかな市民サービス提供の実現であり、それが結果的に人員削減にもつながると考えている。

小学校入学時から習い事助成を

問 習い事助成を小学4年生まで拡充したことは評価するが、本市では相対的貧困世帯の約2割で経済状況が子どもの習い事に影響を及ぼしている。さまざまな体験機会を確保し、学習習慣等に差がつかないように、小学1年生から助成が必要ではないか。

答 小学4年生の習い事費用が他学年と比較して最も高額だという国の調査結果を踏まえ、対象の拡充を行った。今後の方向性は利用状況や効果を踏まえ適切に判断したい。



日本共産党
益田 洋平

小学校給食無償化と質の両立

問 長年求めてきた無償化の実現は喜ばしいが、国基準を超える分が保護者負担になりうる点が課題である。物価高騰時も献立の質の維持が必要である一方で、負担を保護者に転嫁すべきでないと考えるが見解を問う。

答 2026年度は基準額超過分を公費負担とし、栄養基準に沿った給食を提供する。次年度以降の負担の在り方も質の維持を前提に検討する。

深刻な介護の人手不足問題を国を補う市独自の取り組みを

問 介護現場では採用や応募がゼロという声が相次ぎ事業所の存続さえ危ぶまれる深刻な状況である。最大要因である低賃金に対する国の対策は不十分で格差解消には程遠いため、市独自の施策を行うべきではないか。

答 市独自の抜本的改善には財政上の限界がある。今後も定着支援に努めつつ、国へ制度改善を求めめる。

答市長 継続的な人材確保の実現は国の責任である。あらゆる機会を通じて、国へ抜本的対応を求めていく。

吹田市議会 公式Instagram はじめました

市議会の活動や定例会のお知らせのほか、吹田市のまちづくりや暮らしについて、市議会を通して知ってもらえるような、また関心を持ってもらえるような情報を発信していきます。皆様からのフォローやいいねをぜひお待ちしております！

質問項目などの真面目な内容から、思わずクスツとしてしまうような議員紹介まで、バラエティ豊かに掲載しています。



Follow Me



左のQRコードを読み取るか、インスタグラムで「吹田市議会【公式】」または「suita_shigikai」と検索してください♪

定例会の概要

代表質問

質問

常任委員会

議決結果

意見書等

質問（個人質問）

本定例会では27人の議員が質問（個人質問）を行いました。



参政党
久保 直子

期日前投票所の増設と
混雑防止策を早急に進めよ

問 有権者が不利益を被る選挙を常態化させてはならない。公共施設での投票所の優先利用や、増設と混雑防止策について市長の見解を求める。

答 施設の利用規約への選挙に関する条項追加は、他市事例を研究する。

答市長 市民の投票行動の変化を知り、期日前投票所配置の最適化に取り組む必要があると考えている。



公明党
野田 泰弘

柔軟に対応できる総合計画を

問 第5次総合計画策定においては、予測しづらい未来の細かな数値に基づき策定するのではなく、大きな方向性を共有しつつ感染症や大規模災害等の想定外の事象が起きても柔軟に対応できる仕組みが必要でないか。

答 同計画策定の方針は政策会議で定めるが、社会状況等の変化へ柔軟に対応できる計画を意識し、大局的な観点も重視しながら検討したい。



日本共産党
塩見みゆき

重度障害者の暮らしの場を

問 重度障害者が年齢を重ね、老障介護が深刻さを増す中、入所施設の不十分により受け入れは厳しく整備は急務である。北摂各市町で連携し、大阪府に強く求めるべきではないか。

答 医療的ケアに対応できる入所施設や医療型短期入所の整備については、北摂地域の当事者や家族から強い要望がある。北摂市長会とも連携し、府に早急な整備を要望していく。



日本共産党
玉井美樹子

高齢者や障害者の外出支援

問 移動に困難を抱える方の外出手段の確保に向け、他市では送迎バスの空席活用など独自支援が進んでいる。本市も地域任せにせず、部局間連携で主体的に検討すべきでないか。

答 特定層を対象とした新たな移動手段の導入は現時点で考えていない。

答 新たな制度構築は財政負担も大きい。まずは既存制度の周知を進めつつ、他市の取り組みを注視する。



大阪維新の会
乾 詮

令和8年度予算編成への姿勢は

問 令和8年度予算からは、総合計画に示す財政指標実現への姿勢が感じられないが達成可能か。どのような財政規律で予算編成を行ったのか。

答市長 短期間での達成は困難だが、引き続き収支改善に努めたい。予算編成では全庁で課題を共有し、従来以上の歳出の精査などで収支均衡を図った。今後も課題を先送りせず、持続可能な財政運営に努めたい。



吹田党・参政党
中西 勇太

子どもの良質な成育環境整備を

問 こども誰でも通園制度は継続性や事故防止、個別配慮が必要でないか。また同制度に限らず、愛着形成、社会的絆の大切さ、親子そのものを支援する視点を重視すべきでないか。

答 こどもの育ちを支える同制度の事故防止や保育内容の充実に努める。

答市長 子どもの健やかな成長と子育てを支援する環境を整備し、子育て支援に効果的な事業を検討する。



大阪維新の会
林 恭広

全世代向けのSNS防犯対策を

問 SNS被害が全世代で急増している。従前の高齢者対策を超えた全世代対象の啓発やリテラシー向上が急務だと考えるが、市の見解を問う。

答 全世代への啓発の必要性を認識しており、若年層への啓発等を強化する。公民館等で防犯講座を行い、地域での啓発を担う被害防止サポーター養成を検討し、今後は市民参加型の手法で意識強化を進めていきたい。



大阪維新の会
川田 尚

江坂駅周辺の再整備手法の検討

問 新大阪駅周辺の再開発に関連し、江坂駅周辺の再整備も必要と考える。容積率緩和や税制優遇等による民間施設への支援の検討が必要でないか。

答 当該地域は既に容積率600%であり、さらなる緩和は誘導手法の1つだが慎重な検討が必要と考える。
答 ビル等の建て替えを促すことを目的とした減免制度は現在ないが、関係部局との情報連携を行いたい。



吹田党・参政党
後藤 恭平

より有利な公金保管の方法を

問 公金の保管について、利息がつく普通預金口座で管理している市もある中、本市は利息がつかない決済用預金口座で管理している。なぜそのような取り扱いになっているのか。

答 地方自治法に基づき、公金は最も確実かつ有利な方法で保管する必要がある。そのため、預金額が全額保護される決済用預金口座に保管することが適切であると考えている。



自民党吹田・無所属の会
泉井 智弘

学校トイレ改修の早期完了を

問 子供や保護者から学校トイレの改善要望は強く、これまでの定例会での指摘が形となった。児童・生徒数の多い学校等を優先しつつ、早期の工事完了を求めるが、令和8年度の着工から完了までの工程を示せ。

答 未改修のトイレがある51校については、令和8年度から令和12年度にかけて、年次計画に沿ってリニューアル工事を実施する予定である。



自民党吹田・無所属の会
澤田 直己

市民体育館の空調の早期整備を

問 市民体育館の空調整備は、避難所の環境整備や熱中症対策といった危機管理施策としても重要である。魅力的な財政措置である国の緊急防災・減災事業債を活用し、早期に整備するよう検討すべきではないか。

答 市民体育館の熱中症対策は、喫緊の課題である。補助金等の活用や各施設の大規模改修等を考慮し、できるだけ早期の空調整備を目指す。



大阪維新の会
橋本 潤

任期是正で速やかな民意反映を

問 本市では統一地方選挙後、議員任期開始まで1か月、市長任期開始まで半月を要する。直近の民意を反映した市政運営等を迅速に行うために、任期開始を早めるべきでないか。

答 議員と市長の任期開始日が同日が良いという考えは誰もが同意するところだが、議員任期の短縮は議会の合意形成が必要であり、言及する立場になく答弁は差し控えたい。



大阪維新の会
高村 将敏

保育所整備の政策決定の妥当性

問 JR吹田駅南立体駐車場跡地を活用した保育所整備案は、地域から多様な意見が示された。地域の声、商店街の将来像や土地の価値等を踏まえても、整備は妥当だと考えるのか。

答 当該跡地への保育所整備は地域の待機児童解消のために必要だと判断した。地域や多様な立場の利害関係者から理解を得られるよう、行政の責任として説明を重ねていく。

市議会ホームページから会議録の検索、閲覧ができます

パソコン、スマートフォン等で、議会の会議録(本会議録、委員会記録)をご覧になれます。なお、正式な会議録が作成されるまでの間、速報版を掲載しています。(速報版は、本会議最終日(討論・採決)から約3週間後に掲載し、正式な会議録を会議録検索システムに掲載した時点で削除します。)



市議会
ホームページ



立憲民主党
西岡 友和

第5次総合計画の策定について

問 パブリックコメントに先立って市民意見の聴取を実施予定だが、若年層や現役世代、積極的に声を上げないマジョリティーの声を計画に反映させるための具体的な手法を問う。

答 幅広い年代の声を集めるため、SNSや休日の商業施設での調査など、第4次計画改訂時の手法を参考に、コンサルティング事業者の提案も含め、効果的な手法を検討する。



日本共産党
柿原 真生

誰もが安心して外出できる街に

問 病気や障害等で生活に制限が生じても、その後の人生を楽しく過ごせるまちづくりを目指すべきだ。誰もが買物や食事を楽しめる環境整備を、医療や福祉、商店街等と連携して市が一体的に進めてはどうか。

答 健康すいた21に基づき、公園のバリアフリー化や商業施設との連携など、地域全体での健康づくりを進めており、今後も充実を図っていく。



日本共産党
竹村 博之

紫金山公園の再整備事業

問 紫金山公園の再整備は大規模な事業である。現時点でのスケジュールや総事業費、併せて公園協議会の運営方法や参加条件について問う。

答 2027年度に実施設計、翌年度から2年間、再整備工事を予定し、総事業費は約5億8000万円である。同協議会は他公園を参考に運営方法を検討し、魅力向上に向けて多様な主体が参加できる構成とする。



公明党
井上真佐美

JR南吹田駅前広場の利活用

問 駅前広場は単なる交通空間に限らず地域活性化の拠点として整備が求められる。広場でのイベント開催手続きなど住民から市に相談があれば応じてもらえるのか。また、駅周辺のまちづくりの将来像を市長に問う。

答 開催する際の留意事項や関係団体との連携方策など、相談に応じる。
答市長 人口増加や開発動向により、今後のにぎわい創出が期待される。



公明党
濱川 剛

市の情報発信をワンストップで

問 行政サービス情報は複数の媒体で発信され、結果的に情報が散在し、必要な市民に届きづらい。情報の入り口を一本化し、地域の活動情報も併せて掲載することで地域活性化にも寄与すると考えるが、見解を問う。

答 自治会等による地域活動の可視化は、当該機能を備えたアプリを自治会へ紹介しており、現在その導入状況や活用の広がりを注視している。



日本共産党
山根 建人

吹一公民館分館の廃止後の活用

問 分館跡地への消費生活センター移転が最善の選択であるか議論が必要だ。市民要望のある地域コミュニティに資する活用や図書館機能充実などの跡地活用の検討は行ったのか。

答 さんくす図書館は多目的室を設置し、自習室開放など必要な機能を有している。部内の他室課でも当該跡地を補完すべき用途がなかったため、活用の想定には至っていない。



市民と歩む議員の会
五十川有香

公有地の利活用に地域の声を

問 公有財産は市民共有の財産であり、その利活用には市民との対話が最優先である。地域で育んだ文化や記憶の継承も考慮しつつ、中・長期的視点を持って検討の初期段階から住民参画の下、進めるべきでないか。

答 公有地利活用の考えから、公益性の高い方法を優先に最適な活用を基本とし、中・長期的視点で全庁が連携し地域の要望を基に進めている。



自民党吹田・無所属の会
白石 透

樹木等管理の包括的委託業務は

問 公園や道路樹木等管理の包括的委託の手法は評価するが、学校と公園が隣接する敷地の管理など、部局をまたぐ対応も可能とすべきである。予算面など全体的な検討は行うのか。

答 今回は、特定エリア内の公園と道路の樹木管理や清掃等を想定したモデル事業として試行的に実施する。まずは公園と道路の包括管理を行い、事業の検証、検討を進めていきたい。



大阪維新の会
江口礼四郎

能登半島地震の経験を広めよ

問 能登半島地震発災から3年を迎える令和8年度は、世間からの関心が薄れ、支援の風化が懸念される。本市の被災地支援の経験を、次世代や他の地域にも広めるべきでないか。
答 災害対応の経験を伝承するため、研究事業が国に採択されるなど成果も得ている。研究活動と社会実装の連結を意識し、本市、ひいては全国の防災力強化に寄与していきたい。



大阪維新の会
今西 洋治

ヤングケアラーの早期把握は

問 家族を介護するヤングケアラーは、学業や友人関係を犠牲にし、周囲に相談できず孤立するリスクがある。早期把握に向けた市の支援策を問う。
答 児童福祉・教育分野では本人からの相談のほか、周囲からの虐待通告、面談等により把握に努めている。高齢福祉分野では高齢者の相談対応時に家族状況を確認の上、未成年への負担の有無を把握し支援している。



自民党吹田・無所属の会
藤木 栄亮

公的施設に期日前投票所増設を

問 期日前投票者数の増加に対して投票所が少なく、先の選挙では1時間以上の待ち時間が生じ、投票を諦めた市民もいたと側聞する。コミュニティセンター等の公的施設を活用し、投票所を増設すべきではないか。
答 設置箇所を増やすことも含めた課題解決が必要であり、コミュニティセンター等の施設に設置するなど、投票環境の充実に取り組む。



大阪維新の会
清水 亮佑

保育施設への警備体制強化策を

問 喫緊の課題として保育施設の警備体制を強化する必要があり、警備に係る経費を継続的に市が支援すること、実効性の高い安全対策となる。警備会社との契約額の一部を補助する制度を創設すべきではないか。
答 すでに警備人員の経費への補助を市独自で実施しており、35施設が活用している。今後も必要な対応策の把握と効果的な支援に努めていく。



市民と歩む議員の会
梶川 文代

公共施設の利用基準の見直しを

問 本市の公共施設は利用者の制限により、異世代交流や重層的支援体制整備事業の推進を妨げている。社会貢献に類する場合は利用可能にする等、利用基準を見直してはどうか。
答 各公共施設の設置目的に基づき、利用者の範囲を定めている。今後は、関係部局が連携して運用していくとともに、利用希望者への丁寧な説明と周知に努め、利用を促進していく。



大阪維新の会
後藤久美子

拠点校部活動での交通費の課題

問 在籍校と異なる拠点校での部活動への移動では通学定期割引が適用されず、交通費の負担増が課題である。制度上の問題として、市が国や関係機関へ働きかける考えはあるか。
答 通学定期の運用は各電鉄会社が定めるものとの認識だが、大阪府内における拠点校部活動に係る交通費負担の実態把握も不十分なため、まずは他市状況の情報収集に努めたい。

スマホやタブレットで市議会だよりをご覧になれます

最新号をいち早く読むなら！



最新号が発行されると、アプリにお知らせが届きます。

※令和8年4月1日より、マチイロのリニューアルに伴いバックナンバーの閲覧ができなくなり、最新号のみご覧になれます。

アプリのQRコード



iOS

Android

バックナンバーも読むなら！



最新号のほか、バックナンバーがご覧になれます。アプリだけでなくブラウザからもアクセス可能です。

<https://cccc.backshelf.jp/>
※アプリの「本棚切り替え」で、ちいき本棚を選択してください。

アプリのQRコード



iOS

Android